

1. 遺跡名 さがみ縦貫道路関連遺跡
宮山中里遺跡 第2次調査
(みややまなかざと)

2. 所在地 高座郡寒川町宮山字中里

3. 時代 弥生時代後期～近世

4. 調査概要

さがみ縦貫道路寒川北インターチェンジの建設に伴う事前調査。古墳の周溝を5ヶ所確認し、第1次調査で確認された古墳群が北に延びることが判明しました。

また弥生時代後期と奈良・平安時代・中世・近世の遺構も確認し、現在調査を進めています。



遺跡の位置



Ⅱ区全景(奈良・平安時代・中世)



1号住居址遺物出土状況(奈良・平安時代)